



【アイマーク環境株式会社】▽佐渡市潟端▽1950年創業▽資本金3000万円▽年間売り上げ約3億円▽従業員42人

佐渡発環境ベンチャー

創業以来、佐渡市両津地区を中心に、廃棄物の収集運搬や浄化槽の維持管理を請け負ってきた。近年は、市内の運動公園の指定管理者業務や、高齢者家庭からの不用品回収などの新規事業にも取り組む。

アイマーク環境」社長
村山 由貴男 氏 29

して販売する方針で、「環境に優しいバイオディーゼルの島内で広めたい」と意気込む。青年会によるボランティアのごみ収集活動が会社創設のきっかけ。それだけに「環境と地域により貢献できる事業をしたい」との思いは強い。新エネルギー事業もその一環だ。

工夫した。今年8月にも実施する予定だ。
十日町市出身。留学した米国の大学で、先代社長の長女・安里さんと出会い、結婚したことが人生の転機となった。大学では情報工学を専攻し、卒業後はIT関係の会社に就職した。だが、障害者を積極的に雇用するなど社会貢献を重視する先代の経営理念に感銘を受けて02年に入社。結婚後の04年、社長に就任した。

佐渡はまだ不景気が続くが、「若い自分が経営者として働く姿を通じて多くの人に活力を与えたい」という。バイオディーゼル事業は年内にもインドの企業と提携し、装置の輸出やコーディネート事業を計画している。「佐渡発の環境ベンチャーとして海外へ展開していきたい」と青年社長の夢は大きい。

(長)

うちのトップ